

静岡県境界問題連絡協議会の 設立総会を開催 初代会長に赤堀一通氏が就任

静岡県境界問題連絡協議会は5月8日、静岡市葵区のしずぎんホールユーフォニアで設立総会を行った。

同協議会は、静岡地方法務局、東海財務局静岡財務事務所、静岡県、静岡県内の35市町、静岡県土地家屋調査士会で組織する団体だ。静岡県内で土地の境界線に関する業務に携



設立総会の様子



赤堀一通会長

わっている機関や団体が、境界に関する諸問題について情報を交換及び共有することで、境界の明確化と境界紛争の予防に努めることを目的に活動していく。

このほど行われた設立総会では、静岡県土地家屋調査士会会長の赤堀一通氏を協議会の会長に選任。赤堀会長は「少子高齢化により、空き家や所有者不明土地が増加し、社会問題となっている。そうした社会課題を解決するため、連携力を深めていきたい」とあいさつした。